

(2023年度分)

団体名	消防救命サークル	
		
		

上段2枚の画像は心臓の仕組みとAEDの仕組みについての講義をしたものです。定例開催している訪問介護施設の施設長が救急病院の心臓カテーテル専門の元看護師長でAEDの普及活動にもご協力を惜しまない方で、受講希望者には「そもそも心臓とは？ AEDとは？」といった赤十字や消防局主催の講習では得られない知識を得られる場を作り、他の講習会場との差別化を図っています。また、当団体には現役救急救命士が複数在籍しているため、スケジュールがあれば救急現場での実用的な応急手当についての知識を伝えることができるのが強みです。

下段左の画像は受講者が2名だけの時ですが、1名でも希望者がいれば開催し、受講者の時間の都合に合わせたタイムスケジュールを立てるので「長い時間はしんどい」とおっしゃるご年配の方にも安心して受講していただけるように工夫しています。

下段右の画像はスポーツ施設でのスタッフ向けの講習になります。スポーツ施設やジムでは利用客が心停止になるという事態に遭遇する可能性は通常よりも高く、スタッフにも定期的に講習を受ける社内規定や修了証の取得が必要であったりするので、今後は他の施設も紹介していただけるよう繋がりを大切にしています。